



43022-XMEB-K000

SPORTS BRAKE PAD TYPE-C(REAR)

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

ご使用される前に必ず本書をお読み頂き、本製品の内容及び注意点をご理解の上、正しく使用下さい。

当製品取付け後は本書を必ずお手元に保管して下さい。

※本書の内容は予告なく変更する場合があります、予めご了承下さい。

⚠使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です、交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・交換直後はパッドとローターの間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ（鳴き）、ブレーキダストおよび耐摩耗性能に関して劣る場合があります。
- ・ブレーキパッドは消耗部品です。限度を超えたブレーキパッドを使用しての走行は危険ですので絶対に止めて下さい。定期的に点検し使用限度より早めの交換を心掛けて下さい。
(本製品の使用限度：摩擦材厚み 1.6mmまで)

本製品の特性

- 純正パッドを上回る効きとペダルタッチを備え、スポーツ走行時の性能を重視した効力特性としています。
- 高温時の耐フェード性を向上しスポーツ走行時の安定性を向上させています。
- 本製品は制動力を優先した材質を採用している為、低温時・スポーツ走行時等、状況によって鳴きが発生する場合があります。

⚠作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
【本製品の適合車種】 CIVIC TYPE-R (FK2)
- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取付け時は落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。

⚠警告

- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。(本製品はノンアスベスト材を使用しております)
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

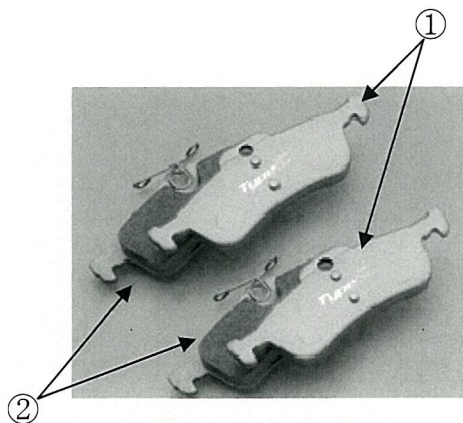
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課 【営業時間 9:00~17:00 (土日・祝日除く)】

TEL: 048-462-3131

FAX: 048-462-3121

【構成部品内容】



NO.	名称	内容数
1	ブレーキパッド(アウター)	2
2	ブレーキパッド(インナー)	2
3	取付・取扱説明書(本書)	4P

※本製品はウェアインジケータは装着されておりませんので、定期的な点検が必要です。

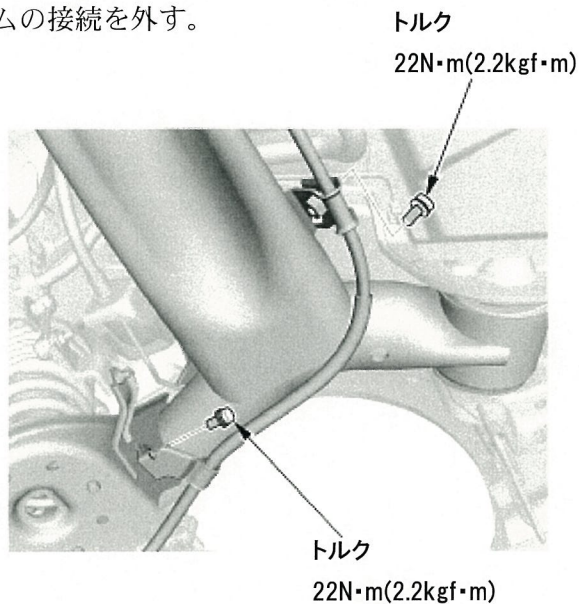
【ブレーキパッドの交換】

1. ブレーキパッドの取外し

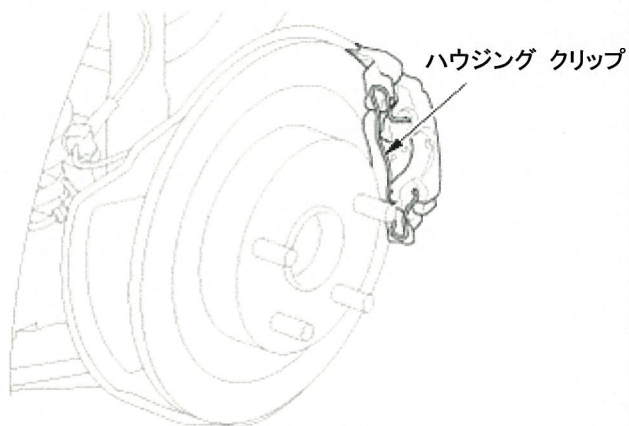
①サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。

②ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。

③パーキング ブレーキ ケーブルとトーション ビームの接続を外す。

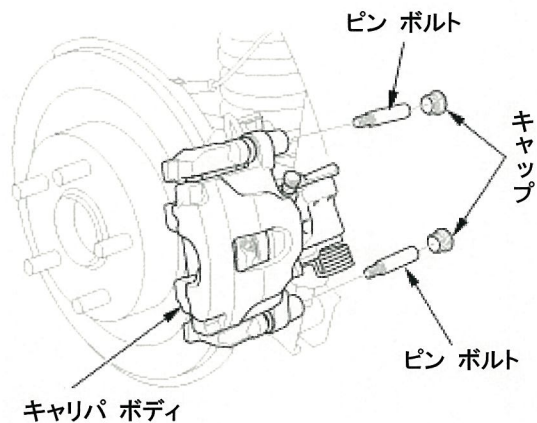


④ハウジング クリップを取外す。

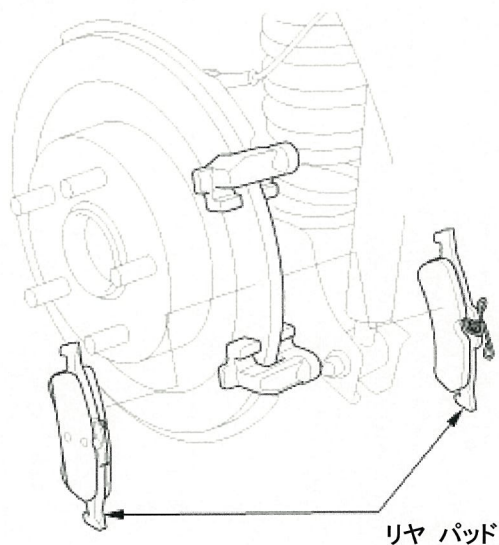


⑤キャップ、ピン ボルトを取外してから、キャリパ ボディを取外し、針金などで固定する。

※キャリパ ボディ固定時にブレーキホース等に無理な力が掛からない様に注意すること。



⑥リヤ パッドを取外す。

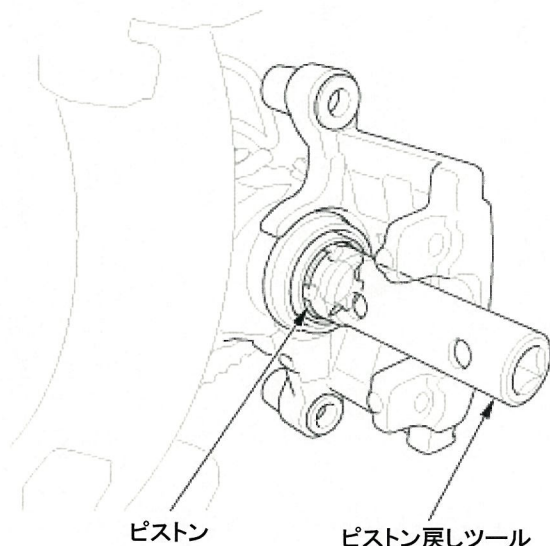


2. 無限ブレーキパッドの取付け

①キャリパ ボディを清掃する。

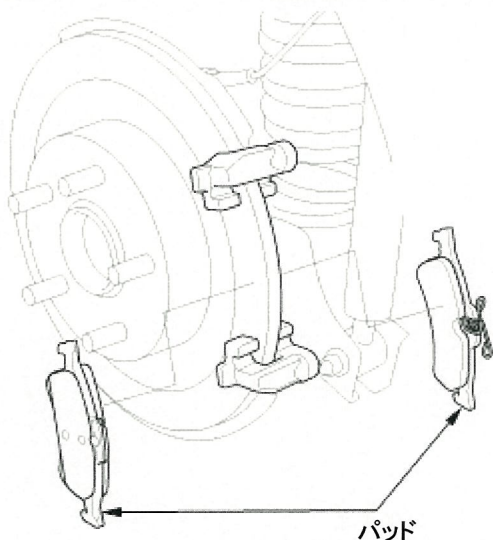
②ピストン戻しツール等を用いてピストンを押し付けながら時計回りにねじ込む。

※マスタ シリンダのリザーバ タンク内のフルード容量に注意し、溢れないようにすること。



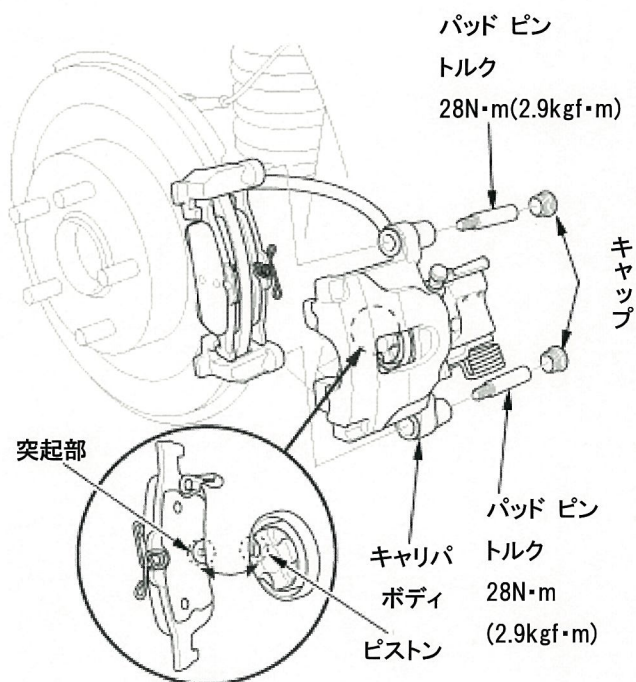
③無限ブレーキ パッドを取付ける。

※インナーとアウターを注意して取り付けること。



④ピストン面の溝にインナ パッドの突起に併せてキャリパ ボディを取付ける。

⑤ピン ボルトを規定トルクで締付け、キャップを取付ける。



⑥ハウジング クリップを取付ける。

⑦パーキング ブレーキ ケーブル取付けボルトを規定トルクで接続する。

⑧ブレーキ ペダルを数回踏んでピストンを押し出す。

※ピストンが戻らない状態で走行した場合、ブレーキが十分に作動しない場合がある為、充分に注意すること。

⑨リザーバ タンクのブレーキ フルード量を確認し、必要に応じてブレーキ フルードの補充を行う。

⑩ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。

※ホイール ナット締付けトルク
127N・m(13.0kgf・m)